

地区別ドラフト指名 ランキング	ドラフト関連度
46位タイ 山梨県 5人	総合
<b>46位タイ</b> (5人)	C
49位 鳥取県 1人	野手 C
	投手 C

# 滋賀県

7月9日～26日(皇子山球場ほか)

試験の1年を経て神村月光の復活なるか  
打は近江！北村の破壊力ある打が見たい

## 投手編

### 滋賀学園の「三本の矢」

最速144キロのストレートとタテのカーブを武器に、昨年のセンバツでは2年生エースとして活躍した神村月光(滋賀学園)。だが、昨夏後から調子を落としはじめ、今春のセンバツは腰痛で欠場。最後の夏に復活を賭ける。神村に代わって、センバツに導き、活躍したのが棚原孝太だ。トルネード気味のフォームから最速136キロのストレートにスライダーやチェンジアップを織り交ぜ、狙い球を絞らせない。神村の状態次第では夏にエースナンバーを背負うかもしれない。スライダーが武器の2年生・宮城滝太もセンバツを経験

し、次期エースに名乗りを上げた。三本目の矢として、さらに一皮むけた姿に期待したい。

今年の滋賀県には左腕に好投手が揃う。春季県大会優勝の彦根東は2年生の増居翔太が台頭。伸びのあるストレートを武器に決勝のある草津東戦では完封勝利を飾った。インコースを大胆に攻める投球に注目だ。県内屈指の左腕と呼び声の高い木田亮平(伊吹)は、キレのある変化球を武器に空振りを量産し、春4強に大きく貢献した。制球力が向上すれば簡単には攻略されない投手になるだろう。2年前の甲子園をベンチで経験している井本大悟(比叡山)は、外の出し入れが上手く、リリースのよさも光る。

## 注目投手



神村月光(滋賀学園)

右腕ではキレのいいストレートと多彩な変化球を投げる小幡駿(虎姫)の評価が高い。春は出番がなかったが、球威のあるストレートを投げる佐合大輔(近江)は、豊富な投手陣の中心となりうる存在だ。夏に戦列復帰できれば連覇の可能性が大きく近づくだろう。

## 野手編

### 最多打点コンビは今年も健在

昨夏に1試合7打点の大会タイ記録を達成したのが向井地大と北村恵吾(ともに近江)の2人。向井は抜群のミート力を誇り、大学でも即戦力として活躍しそう。1年夏から4番を任されている北村は、とにかくよく飛ばす。勝負強さも兼ね備えており、まだ2年生

## 滋賀県の主な注目選手

守備	名前	所属	学年	身長	体重	投打	評価	コメント
投手	木田 亮平	伊吹	3	181	75	左左	C	春4強に薄いた県内屈指の左腕。キレの良い変化球で空振りの山を築く
投手	神村 月光	滋賀学園	3	170	65	右左	C+	最速145キロのストレートとタテのカーブが武器。夏に復活なるか?
投手	棚原 孝太	滋賀学園	3	173	64	右右	C	センバツではエースとして活躍。昨夏後のフォーム変更が吉と出た
投手	井本 大悟	比叡山	3	178	70	左左	C	1年夏に甲子園でベンチ入り。リリースがよく、外の出し入れも上手い
投手	増居 翔太	彦根東	2	171	59	左左	C+	伸びのあるストレートを投げ込む左腕。春季県大会決勝で完封勝利
捕手	後藤 克基	滋賀学園	3	172	75	右右	C+	昨年より長打力がついた打撃に注目。巧みなリードで投手陣を支える
二塁手	向井 地大	近江	3	176	65	右右	C+	抜群のミート力を誇る巧打者。昨夏に1試合7打点の大会タイ記録の運も
三塁手	北村 恵吾	近江	2	180	85	右右	C+	1年夏から4番に座る大器。持ち前の長打力は一置かれる。信頼度高い
遊撃手	小浜 峻史	滋賀学園	3	176	62	右左	C	走攻守三拍子揃った好素材。経験を積んで安心して見ていられる選手に
外野手	香水 晴貴	近江	3	185	78	右右	C+	鋭いスイングで長打を量産。投手としても140キロ超える身体能力